

令和3年4月19日

教職員、学生の皆様

学長（危機対策本部長） 仁科 弘重

新型コロナウイルス感染症対策に関し、教職員、学生の皆様のこれまでのご尽力に感謝申し上げます。

本学では、愛媛県独自の最大警戒レベルである「感染対策期」が継続している状況を踏まえ、4月9日（金）から、愛媛大学BCPのステージを警戒レベル3（オレンジ）とするとともに、特例的にキャンパス内の授業についてのみ、警戒レベル2（イエロー）の取扱いとしておりました。

しかし、4月16日付け「学長からの緊急メッセージ」でもお伝えしたように、愛媛県では、従来株から感染力が強い「変異株」に置き換わり、松山市などでは「市中蔓延」に近く、「新たなウイルスによるパンデミック」と考えた方がよいほどの状況になっています。県内の重症患者の治療に当たっている附属病院からは、「変異型は、若い人でも、基礎疾患がない人でも、急速に重症化することがある。病床の確保も困難で、ギリギリの治療を行っている。」という現場情報が報告されてきています。感染をこれ以上拡大させないためには、この数週間、各人が可能な限り「stay home」することが必要です。

そのため、4月22日（木）から当面の間、本学は、キャンパス内の授業を含めて、警戒レベル3（オレンジ）とすることとしました。本学のBCPに記載されている警戒レベル3（オレンジ）の運用を徹底してください。

については、下記の諸活動実施方針に基づき、所属の部局等の長の指示等により、行動してください。

愛媛大学は、愛媛県内唯一の医学部及び附属病院を持つ大学です。私たちは、愛媛大学の構成員として、率先して、新型コロナウイルスによる感染防止に取り組みたいと思います。「愛媛大学の構成員から1人も感染者を出さない」との決意で、より一層緊張感を持って感染回避行動をとっていただくようお願いいたします。

## 記

### 警戒レベル3（オレンジ）における諸活動の実施方針

#### 【学生の入構】

・原則として入構を禁止する。ただし、対面授業の受講、所属長に許可を得た研究、図書館や総合健康センター、食堂（テイクアウト）、売店の利用等のための入構については、感染防御対策を徹底し、入構することができる。

#### 【教育活動（授業やサークル活動）】

・遠隔授業のみ実施する。ただし、危機対策本部長（学長）が認める特例的な授業を除く。  
・サークル活動は、オンライン活動を除く全ての学生団体・サークル等の活動を禁止する。

#### 【教職員の研究活動】

・安全環境下に研究を実施する。申請により所属長が許可した場合に限り、感染防御対策を徹底し、学内施設を利用することができる。

#### 【業務遂行】

・感染防御を徹底し、業務を精査して実施する。所属長の判断により、交代制勤務・テレワ

ーク・時差出勤を積極的に活用する。

※医療関係者と附属学校園の教職員は、別途指示がある。

- ・県内外へ出張・研修等については、「出張・研修、私事による移動、来客者との打合せの取扱いについて」による。
- ・海外渡航は、禁止とする。

【会議開催】

- ・遠隔会議又はメール会議のみとする。ただし、危機対策本部長（学長）が認める特例的な会議を除く。

【学内施設を利用したイベント等】

- ・原則禁止する。

以上

〈参考〉 [学長からの緊急メッセージ（令和3年4月16日付け）](#)